

# 日本国憲法

## 自分の主張や意見をつくる時の評価基準

**S**

日本国憲法と自分たちの暮らしの関係について整理することができていて、整理したことを関係付けて、日本国憲法がどのようなはたらきをもっているかについての考えを書けている。

**A**

日本国憲法と自分たちの暮らしの関係について整理することができていて、日本国憲法がどのようなはたらきをもっているかについての考えを書けている。

**B**

日本国憲法と自分たちの暮らしの関係について整理することができているが、日本国憲法がどのようなはたらきをもっているかについての考えを書けていない。

**C**

日本国憲法と自分たちの暮らしの関係について整理することができていない。

## 具体的な記述の例

**「分類と気付き」**

日本国憲法はわたしたち1人1人の自由なくらしの権利を守ってくれている。

**「自分の考え」**

これまでは本を読んだりテレビを使ったりすることが日本国憲法と細部まで関係があるなんて考えたこともなかった。

しかし、わたしたちの願いから憲法が誕生し、そのおかげでできるようになったことを整理して、教育を受ける権利や就業の自由（基本的人権など）などが守られていることがわかり、憲法はありがたいものだと感じた。

**「分類と気付き」**

日本国憲法によってくらしの権利が守られている。

**「自分の考え」**

これまでは本を読んだりテレビを使ったりすることが日本国憲法と関係があるなんて考えたこともなかったが、自分たちの生活と日本国憲法は細部まで関係があったとわかった。

**「分類と気付き」**

日本国憲法によって権利が守られている。

**「自分の考え」**

自分たちの生活と日本国憲法は関係があった。

※説明が不十分

**「分類と気付き」**

分類できていない（書けていない）

**「自分の考え」**

わからない（書けていない）